

電磁流量計 L F 6 1 * , L F 6 2 * シリーズ簡易設定マニュアル

1. レンジ変更 (2m/sから10m³/hに変更の場合)

画面表示例	スイッチ操作	内 容
5. 000 m/s 12. 345 m ³		測定モード画面で中央のスイッチを3秒以上長押しします。
DISPLAY UNLOCK PUSH SW ▲▶▶▶▶◀ V**** ▲▶▶▶▶◀	▲ ▶ ▲ ▶ ◀	画面ロックを解除するために、左記順番で画面スイッチを押してください。 押されたスイッチは反転表示されます。
PUSH SW CNT: CNT CTRL SET: SET MODE ESC CNT SET	SET	モード移行画面で SET を押すと、メニュー構成選択画面へ移行します。 構成は、BASIC, DETAILED から選択します。
MENU SEL BASIC DETAILED PREVIEW ZERO ADJ PLS SET ▼ ESC ◀	▼ ◀	メニュー構成選択画面にカーソルがある状態で ▼ を押すことにより、DETAILED が表示され、 ◀ を押すと、ファンクション表示と、そのファンクションに該当するメニュー項目一覧に表示内容が切り替わります。
A:DETECTOR 1 EXC CUR 2 SIZE 3 EXC FREQ 4 FLOW DIR 5 EXIT ▼ ▲ ◀	▲ ▼ ◀	ファンクション表示にカーソルがある状態で ▼ ▲ を押すことにより、ファンクション表示と、そのファンクションに該当するメニュー項目一覧に表示内容が切り替わります。C:RANGE にカーソルがある状態で、 ◀ を押すと、ファンクション表示にあったカーソルが消え、設定項目一覧の表示欄に移行します。
C:RANGE 1 R TYPE 2 R1 3 R2 4 R3 5 R4 6 R HYS 7 EXIT ▼ ESC ◀	▼ ◀	ファンクションCのメニュー表示。 ▼ でカーソルを R1 に合わせます。確認/変更する項目を決定し、◀ を押すと、画面が切り替わり、現在設定されているレンジ1のスパン値が表示されます。設定値確認状態となります。

画面表示例	スイッチ操作	内 容
R1 2.0000 m/s ESC ↵	↵	設定値確認状態で、 ↵ を押すと、設定値にカーソルが現れ、設定値変更可能状態に移行します。
R1 2.0000 m/s ▲ ▶ ↵	▶	設定値変更可能状態、単位から変更します。 ▶ により、カーソルが次の桁へ移行します。 単位のところへカーソルを移動させます。
R1 10.0000 m/s ▲ ▶ ↵	▲	設定値変更可能状態で、単位から変更します。 ▲ により、現在カーソルが位置する桁の数字がカウントアップします（長押しで連続動作します）。 * 単位の下にカーソルがある場合は、 ▲ により単位が次の単位に変わります。また、自然数設定の際には、数字のみでなく小数点が現れます。
R1 10.0000 m ³ /h ▲ ▶ ↵	▲ ▶ ↵	設定値変更可能状態 ▲ ▶ により、設定値を変更します。 例では、10.0000 m ³ /h に合わせています。 ↵ によりデータの仮設定状態となります。カーソルが消え、確認メッセージが表示されます。
R1 10.0000 m ³ /h SET OK? ESC OK NO	OK	ここで、仮設定したデータに誤りがあるなどデータ変更をキャンセルしたい場合、 NO を押すと、仮設定していたデータが変更前の設定値に戻った上で、設定値変更可能状態に戻ります。 ESC を押した場合は、データは設定されずに、設定画面を抜けます。 データの仮設定状態で OK を押すことにより、データ設定が決定され、実行されます。 実行後はカーソルが消え、設定値確認状態になります。

画面表示例	スイッチ操作	内 容
R1 10.0000 m ³ /h ESC ↵	ESC	設定値確認状態で、 ESC を押すと、メニュー表示画面に戻ります。
C: RANGE 1 R TYPE 2 R1 3 R2 4 R3 5 R4 6 R HYS 7 EXIT ▼ ESC ↵	▼ ↵	▼ を押して EXIT にカーソルを合わせ ↵ を押すと、確認メッセージが表示されます。
C: RANGE 1 R TYPE 2 R1 3 R2 4 R3 5 R4 6 R HYS 7 EXIT EXIT OK? ◀ OK NO	OK	ここで、NO を押すと、測定モードへの移行がキャンセルされ、 メニュー表示画面に戻ります。 ◀ を押すとメニュー構成選択画面に移行します。 OK を押すと、設定モードを終了し、測定モードへ戻ります。
5.000 m/h 12.345 m ³		測定モード画面 初めの状態に戻ります。